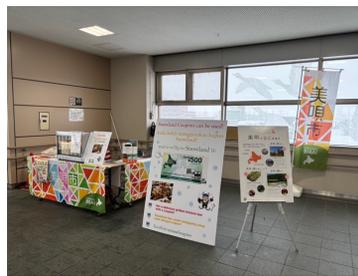


令和6年度中心市街地活性化活動報告

◇駅前特設ブースの企画・運営

アルペングループが誘致する冬期インバウンド客を、中心市街地の各店舗へ誘導し、市内滞留と消費を促すために、美唄駅コスモス通り西口エレベーター前スペースにて「冬期インバウンド対応協力隊特設ブース」の企画・運営を実施。最大のタッチポイントである駅構内においてアンテナショップを運営することで、地元特産品の販売を行い地域振興の貢献に寄与する活動をおこないました。



◇かまくらカフェの企画・運営

ゆきんこ祭りに併設し、中央公園内に「かまくら」を製作して期間限定のカフェを運営。協力隊が販売する、珈琲、おしるこ、甘酒などの飲食スペースとして、また、インバウンド観光客のSNS配信画像としての撮影スポットとして多くの来場者をお迎え致しました。隣に併設した「製作体験かまくら」も子供達に大好評で、3時間も掘り続けた小学校5年生の活躍で、何とか2日間で完成致しました。



中心市街地活性化協力隊員 荒川広明